

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	入院リハビリテーション実施患者を対象とした 入院関連機能障害の実態についての観察研究		
1. 研究の目的と方法	本研究の目的は、急性期病院に入院し、リハビリテーション治療を受ける患者さんに対して、入院中の日常的な生活動作の関連の低下の実態を調査し、治療などとの関係性を調べることです。入院によって体力や筋力などが低下し、入院前にできたことが退院する時には難しくなることを入院関連機能障害といいます。入院関連機能障害に関しては多くの研究がされておりますが未だ多くの病院で発生していると考えられます。この研究では、通常のリハビリテーション実施の同意を得られ、かつ本研究に拒否の申し出がない患者さんから立ち上がり動作や歩きの評価や筋力や認知機能の検査を測定することにより、入院関連機能障害とどのような関係があるのか明らかにし、より良い治療方法の向上に役立てることを目的としています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 6 月 21 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2022 年 4 月 1 日から 2023 年 11 月 1 日の間に葛飾医療センターに入院し、リハビリテーションが実施された 18 歳以上の方。		
4. 研究に利用する 試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、身長、体重、身体所見、認知機能評価、活気の評価、身体機能評価、筋力評価、検査結果（血液検査）	
	(4) 情報の取得の方法	電子カルテ及び通常のリハビリテーション介入において取得します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター リハビリテーション科
		氏名	町田 武
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	<p>この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。</p> <p>試料・情報の利用開始予定日：2024 年 2 月頃～</p>
【問い合わせ先】	<p>研究機関名：東京慈恵会医科大学葛飾医療センター リハビリテーション科</p> <p>代表：03-3603-2111（リハビリテーション科：3657）</p> <p>研究責任者：町田 武（まちだ たけし）</p> <p>個人情報の開示等の請求、苦情および問い合わせ先は、研究責任者の他次の通りとなります。</p> <p><個人情報保護相談窓口></p> <p>葛飾医療センター：03-3603-2111 内線：5910</p> <p>受付時間：午前 9 時～午後 4 時／休診日を除く</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。